

目標の柱	5	町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営			
基本目標(政策)	5-2	未来を拓く行政経営を行います	主管課・係	課	係
基本計画(施策)	5-2-4	・質の高い行政サービスの確保	関係課・係	総務課	総務係
				総務課	管財係
				総合政策課	企画政策係

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①行政機能が、効率的に効果的な行政サービスを提供する。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①職員の資質向上 ②事務効果(率)の向上 ③施設の有効活用</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 職員の対応に満足している町民の割合</td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 職員の対応に満足している町民の割合	%	-	-	-	-	60.0	B							C							D						
	単位			平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度																																	
		実績値	目標値	実績値	目標値	目標値																																			
A 職員の対応に満足している町民の割合	%	-	-	-	-	60.0																																			
B																																									
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p>	<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td>研修会へ積極的な参加を支援し、職員のスキルをアップにより、より質の高い行政サービスを効率的・効果的に提供することで達成可能</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A		③ 取組改善で達成可能	研修会へ積極的な参加を支援し、職員のスキルをアップにより、より質の高い行政サービスを効率的・効果的に提供することで達成可能	B				C				D																							
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A		③ 取組改善で達成可能	研修会へ積極的な参加を支援し、職員のスキルをアップにより、より質の高い行政サービスを効率的・効果的に提供することで達成可能																																						
B																																									
C																																									
D																																									
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治研修センターへの職層研修の参加の義務化、選択研修の参加 ・自治大学校ほか各種セミナーへの参加 ・人事評価の運用 																																								
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職層による義務的研修のほか、職員自らが提案する研修へ参加することにより、職員の能力向上が図られた。 																																								

【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修では、これまで学ぶ機会の無かった基礎的な知識を習得することができた。 ・職員提案研修では、より専門的な知識等を習得することができた。
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事評価の精度にバラツキがある。 ・住民サービスに対する住民の満足度の把握、効果の検証が困難。(最終年度はアンケート調査実施予定)

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>引き続き、職員の資質向上や施設の有効活用等に努め、効率的かつ効果的に行政サービスを提供していきます。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:50%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人材育成基本方針に定める職員像に近づけていく必要がある。</td> <td>職員のスキルアップに必要な研修を実施(受講)する。</td> </tr> <tr> <td>健康管理を進める必要がある。</td> <td>健診の受診、メンタルヘルス対策の実施、更には事後のフォローアップに取り組む。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	人材育成基本方針に定める職員像に近づけていく必要がある。	職員のスキルアップに必要な研修を実施(受講)する。	健康管理を進める必要がある。	健診の受診、メンタルヘルス対策の実施、更には事後のフォローアップに取り組む。				
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
人材育成基本方針に定める職員像に近づけていく必要がある。	職員のスキルアップに必要な研修を実施(受講)する。										
健康管理を進める必要がある。	健診の受診、メンタルヘルス対策の実施、更には事後のフォローアップに取り組む。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和元年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			30年度決算額	うち一般財源	元年度予算額	うち一般財源	2年度見込み額	うち一般財源
01	職員の意識改革研修	総務課	目的	職員の資質を向上し町民サービス満足度の向上を図る。				
			概要	自治研修センターの各種研修会へ派遣を行う。				
			成果	各種研修に派遣することで、職員の資質向上と意識改革が図られた。				
		総務係	問題	職員数が減少する中、人材育成基本方針に基づき、職員の意識改革と育成に計画的に取り組む必要がある。				
			対策	職員一人ひとりのやる気と能力を高めるため、各種研修への参加を促すとともに、人事評価を有効に運用し、定着させる。				
			事業費	1,303	1,303	1,819	1,819	1,850
02	新庁舎建設	総務課	目的	災害時の対策拠点としての役割、さらには住民サービス、事務効率の向上を目指した機能強化を図る。				
			概要	老朽化した本庁舎の建て替え				
			成果	町民の意見を反映し完成した新庁舎は、防災拠点機能のほか、自然エネルギーや町産材を活用し、中心市街地のシンボリックな建物として、また、町民と行政の協働のまちづくりの実践の場としての整備が図られた。				
		管財係	問題	平成30年度で終了				
			対策					
			事業費	71,831	3,631	0	0	0
03	顧問弁護士設置事業	総務課	目的	業務執行に関して生ずる法律的紛争を未然に防止し、円滑な行政運営を図る。				
			概要	町顧問弁護士による行政における法律問題及び訴訟問題等に対する助言・指導				
			成果	平成30年度は9件相談し、適切な事務の執行が図られた。				
		総務係	問題	特になし				
			対策	特になし				
			事業費	300	300	300	300	300
04	情報公開審査会・個人情報保護審査会	総務課	目的	町民から信頼される情報公開及び個人情報保護を実施する。				
			概要	情報公開条例・個人情報保護条例に基づく不服申立に対する答申及び個人情報保護条例に基づく諮問に対する答申を行う。				
			成果	平成30年度1回開催				
		総務係	問題	特になし				
			対策	特になし				
			事業費	46	46	58	58	58
05	職員提案制度	総務課	目的	職員の業務改善の意識高揚及び活力ある組織づくりを進めるとともに、事務の効率化並びに住民サービスの向上を図る。				
			概要	町の業務に対する企画、改善等の意見を行う。				
			成果	提案内容を実施することで、事務事業の改善が図られた。				
		総務係	問題	提案者が少ない。				
			対策	多くの職員が提案されるような仕組みづくり。				
			事業費	21	21	21	21	21
06	職員採用試験	総務課	目的	町職員としての有能な人材を確保するため、統一試験を実施し、もって人事管理の適正と行政事務の向上を図る。				
			概要	一般行政職の採用試験(大卒・高卒程度)の実施				
			成果	一般事務吏員については、適正な職員数の確保ができた。				
		総務係	問題	土木・建築の専門職の採用が困難				
			対策	技術職員確保のために、工業系高等学校や大学等の教育機関へ訪問し、技術職員採用試験の応募者が増加するよう				
			事業費	70	70	180	180	180
07	南会津町振興公社運営事業	総合政策課	目的	行政サービスを担える組織を運営するため。				
			概要	町の各種事業の受け皿である振興公社への運営費補助				
			成果	生涯学習事業、健康教室、観光事業等の受け皿として組織が運営されている。				
		企画政策係	問題	町職員が削減される中で、公社の果たす役割の大きくなっているため、運営経費も年々増加傾向にある。				
			対策	行政評価等を活用して、事業のスクラップも含め検討を進める。				
			事業費	125,053	125,053	127,388	127,388	126,000
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			198,624	130,424	129,766	129,766	128,409	128,409